

臨床工学技士は医療機器のスペシャリストとして、病院内で、医師・看護師などの医療技術者と協力し、生命維持管理装置の操作による治療業務を担当しています。また、医療機器のスペシャリストとして保守・点検を行い、安全性確保と有効性維持の担い手としてチーム医療に貢献しています。

2016年4月開設！
あなたが1期生です

チーム医療を支える臨床工学技士をつくば国際大学で目指してみませんか。

現代の医療は、診断技術や治療の多様化により専門分化が進み、患者さんに質の高い医療を提供するために、医師の指示のもと、各々の医療従事者が専門性を発揮しながら、互いに協力し合うことが求められています。つくば国際大学では、2007年に医療保健学部を設置し、理学療法士、看護師、保健師、栄養士、管理栄養士などの医療・保健・福祉の現場で活躍できるスペシャリストを多数輩出してきました。2013年4月に診療放射線学科、2014年4月に臨床検査学科を開設。さらに2016年4月に医療技術学科を新たに開設し、多種多様な医療現場の最前線で活躍できる人材の育成に取り組んでいます。



Ⅰ 医療保健学部 医療技術学科

学科の目的

高い倫理観を持ち、患者主体の医療技術とコミュニケーション能力をチーム医療の中で発揮すると共に、新たな治療技術に対応できる能力と創造性開発能力を備えた臨床工学技士を育成する。また、研究を通して臨床工学分野の学術の発展に寄与する。

学科の特色

- 1 医療従事者に必要な知識をバランス良く学ぶ「基礎科目」
- 2 医用工学の知識と技術を高め医療機器に対する専門知識を修得する「専門基礎科目」
- 3 医療機器の操作と安全確保を実践する力をつける「専門科目」
- 4 臨床工学技士としてのモラルとマナーを身につける「演習・実習」

取得できる資格

臨床工学技士（国家試験受験資格）

臨床工学技士は、チーム医療の一員として医療機器の操作・運用と管理を通して、患者さんの「いのち」を支えるエンジニアです。人工呼吸器や人工透析装置、人工心肺装置などの医療機器を用いて、治療を行います。

活躍できる場

国公立病院
大学・民間病院
検診センター
臨床検査センター
医薬品・医療機器メーカー
など

